



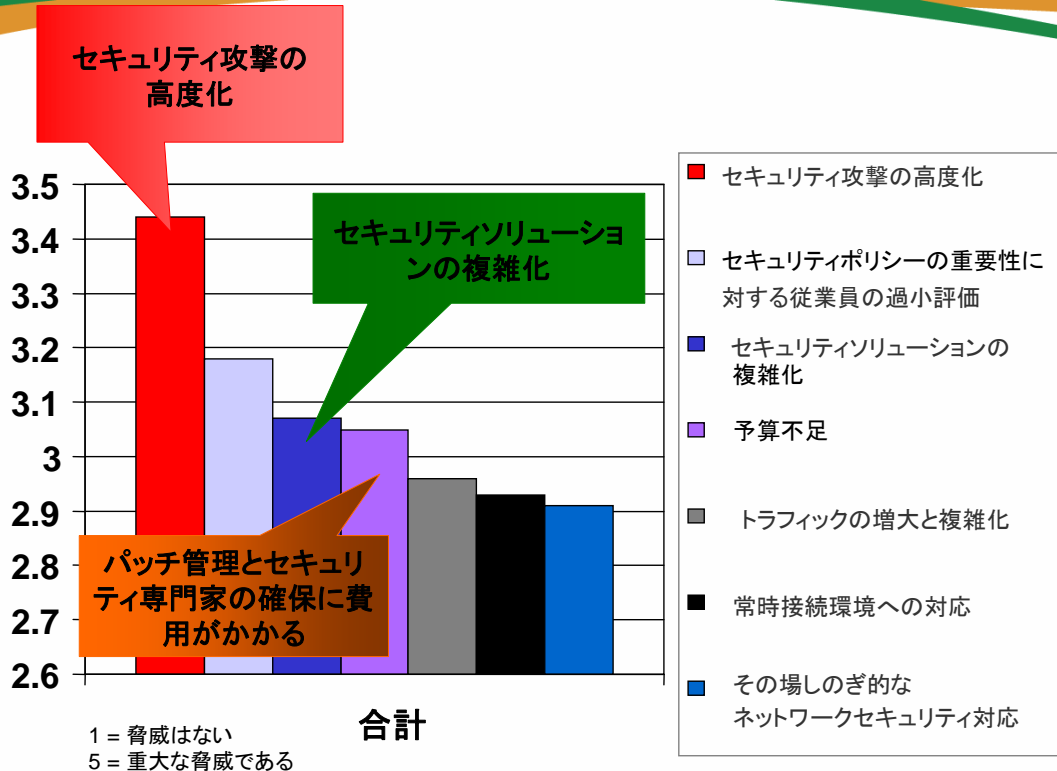
ラドウェアの次世代型 侵入防御技術

DefensePro 3.10

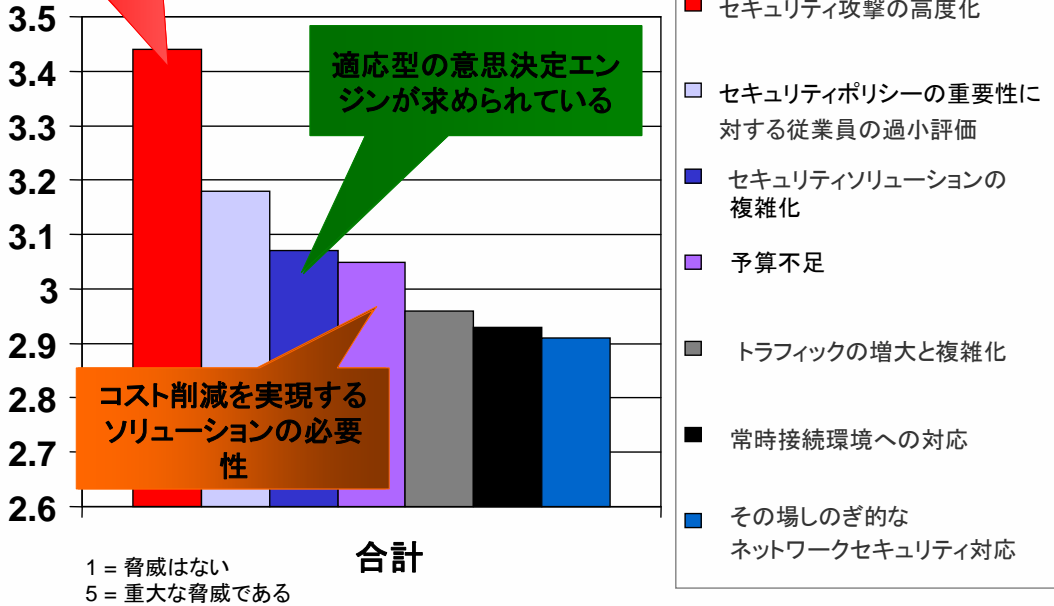
Smart Network. Smart Business.

radware | セキュリティの課題

Smart Network. Smart Business.



より「スマート」なセキュリティ技術が求められている



適応型の意味決定エンジンが求められている

コスト削減を実現するソリューションの必要性

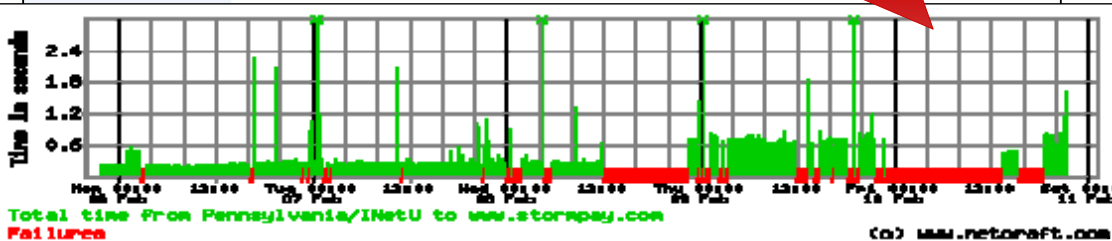
出典: IDC 企業セキュリティ調査 (2005年12月)

radware | DoS攻撃: “建物が全焼した”

何千ものeコマースサイトのオンライン決済処理を行う会社。同社のサービスにより、eコマース企業はクレジットカード決済を利用できる。

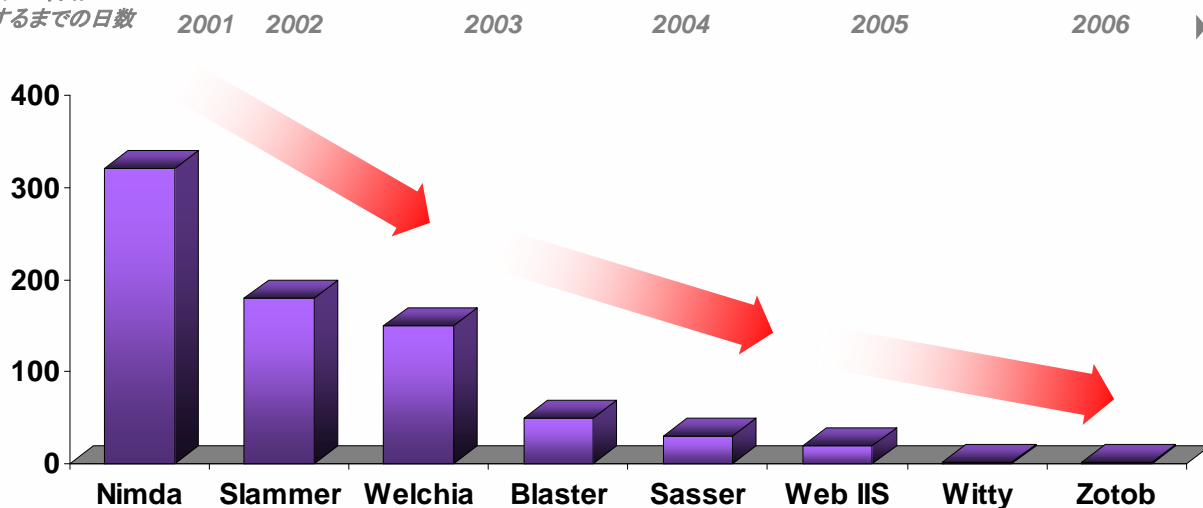
「StormPayは倒産した」「建物が全焼した」という噂は、ウソである。

Eコマース用の決済ゲートウェイが、大規模なDDoS攻撃を受け、約2日間サイトが使用できなくなった。



エクスプロイトが出現するまでの時間は、短くなっています

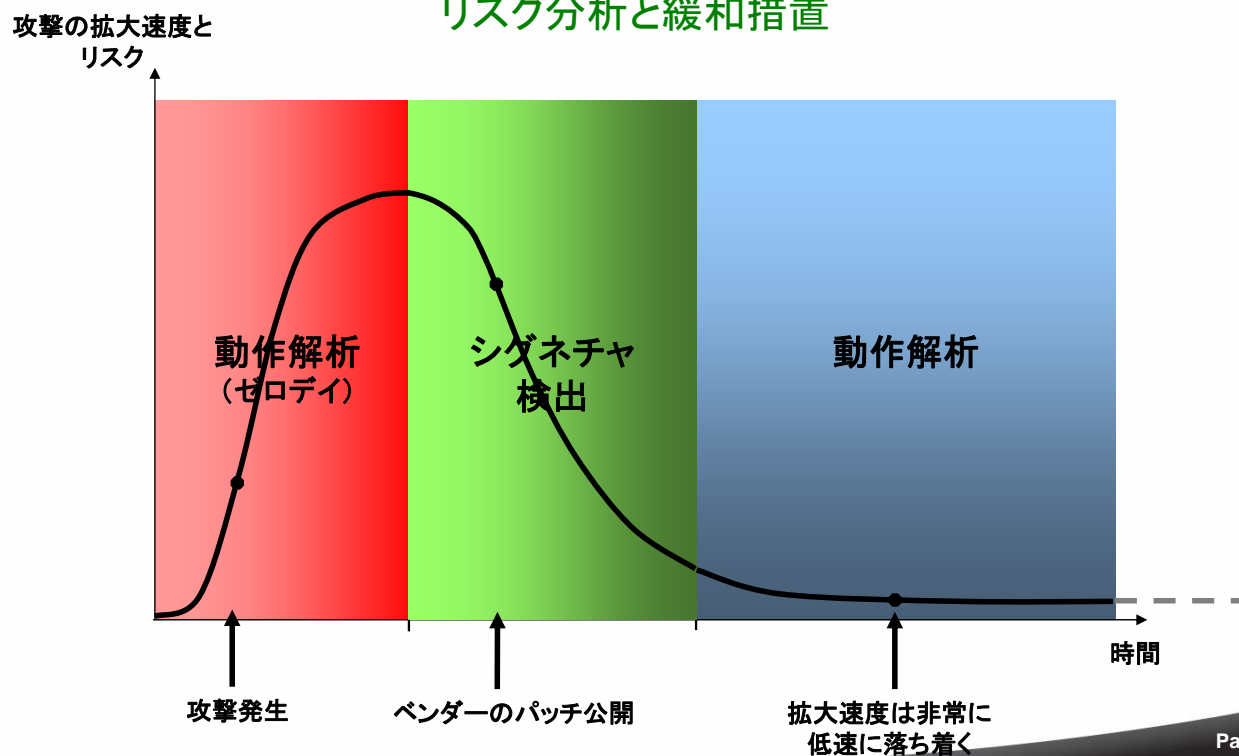
エクスプロイトが
出現するまでの日数



身近な電話にも脆弱性の問題が迫っています

- 2007年までに、VoIP は世界の音声サービスの75%を占める見込み
 (「Communications Convergence Magazine」調べ)
- VoIPは、DoS攻撃など、IPベースの攻撃に対して脆弱
- 不十分な音質では、ユーザに受け入れられない
 - VoIPのリアルタイム性が、より脆弱性を高めている
 - VoIPパケットは遅延すると意味がない
- サービス拒否 (DoS) 攻撃、分散型サービス拒否 (DDoS) 攻撃
 - ネットワーク上のほぼすべての要素が、DoS攻撃の対象となりうる。
 - VoIPネットワークに対するDoS攻撃には、ネットワーク層におけるものと、アプリケーション層におけるものがある。

リスク分析と緩和措置



- 脆弱性の傾向
 - 毎月平均40件の新たな脆弱性が報告されています
 - 出典: US-Cert(**重大な脆弱性のみ掲載**)
 - 年間では、500件もの **重大な脆弱性** が新たに報告されています
- TCO(総所有コスト)の課題
 - シグネチャデータベースの継続的な**拡大**
 - パフォーマンスの**低下**
 - 高額なメンテナンス費用

結論: シグニチャベース **だけの** IPS エンジンでは、現在のセキュリティに関する脅威に対抗できません。



- 効果的なIPSソリューションは、将来起こりうる次の脅威に対応する必要があります:
 - ✓ DOS/DDoS攻撃 – 既知の攻撃とゼロデイ攻撃
 - ✓ ネットワークワーム – 既知の攻撃とゼロデイ攻撃
 - ✓ アプリケーションの既知の脆弱性を利用した攻撃

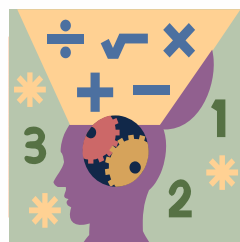
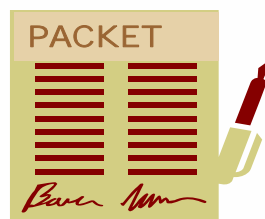
- ✓ 解決策: バランスのとれた、スマートなハイブリッドテクノロジー
 - ✓ 適応型の動作解析
 - ✓ シグネチャベースの検出
 - ✓ 帯域管理(トラフィックシェーピング)



利用可能なソリューションのタイプ

- コンテンツベースのIPS
 - シグネチャベース
 - プロトコル異常に基づくルール
 - アプリケーション層に対する単発の攻撃に対応

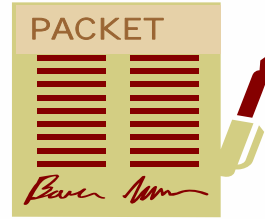
- レートベースのIPS
 - トラフィックの閾値は時間ベースで設定
 - 手動設定
 - 高度な専門知識が必要
 - 攻撃の緩和(レートの制限)



利用可能なソリューションのタイプ

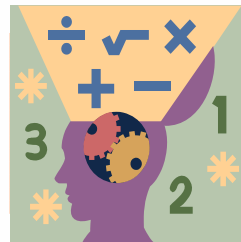
➤ コンテンツベースのIPS

- シグネチャベース
- プロトコル異常に基づくルール
- アプリケーション層に対する単発の攻撃に対応



➤ 適応型動作ベースのIPS

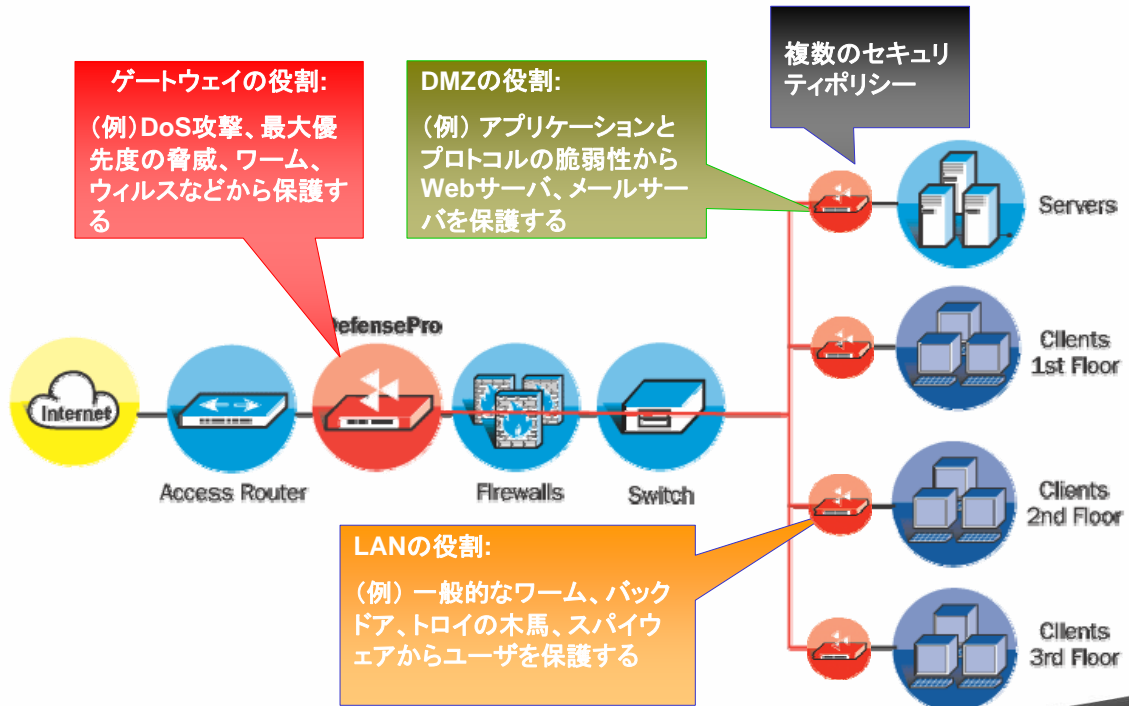
- 動作解析(ゼロデイ攻撃)
- 自己学習機能
- 自己修正機能
- “ハンズオフ”型



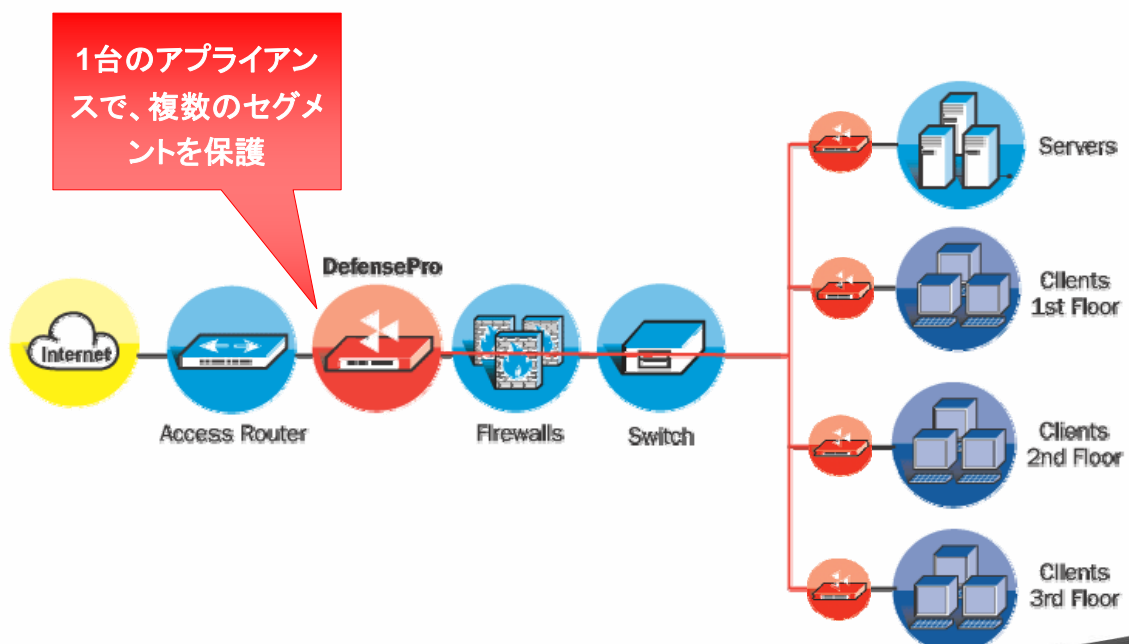
Radwareのハイブリッドアプローチは相互に補完し合いより完全なソリューションになります

DefensePro は、マルチギガビットの侵入防御とDOSプロテクションを兼ね備えた、統合型IPSです。先進的な自己認識対応とコンテンツベース、帯域制御をひとつにまとめた、拡張性の高いアプライアンスベースのマルチレイヤセキュリティソリューションです。





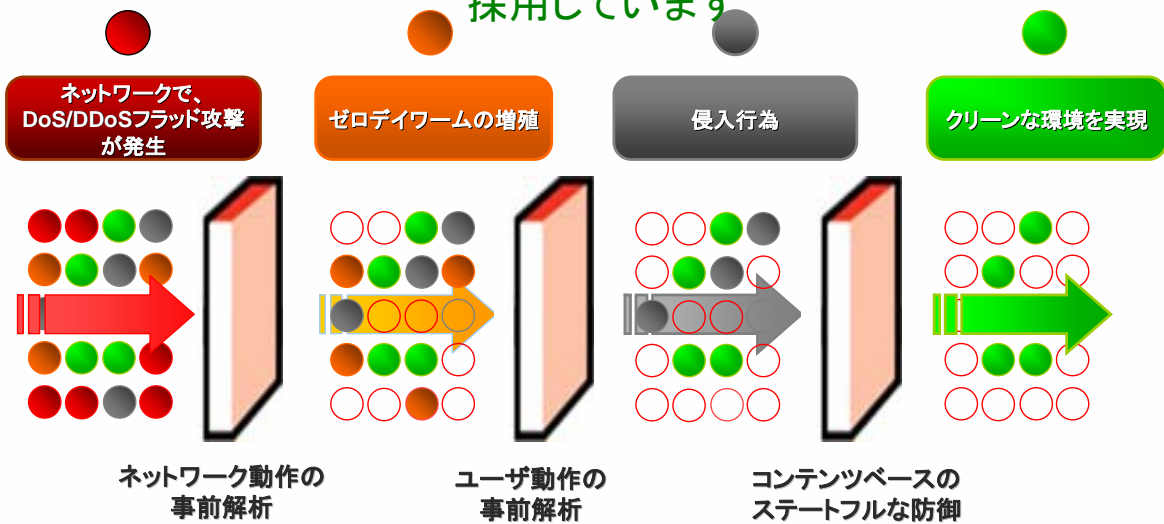
1つの筐体に仮想的な侵入防御システムを構築

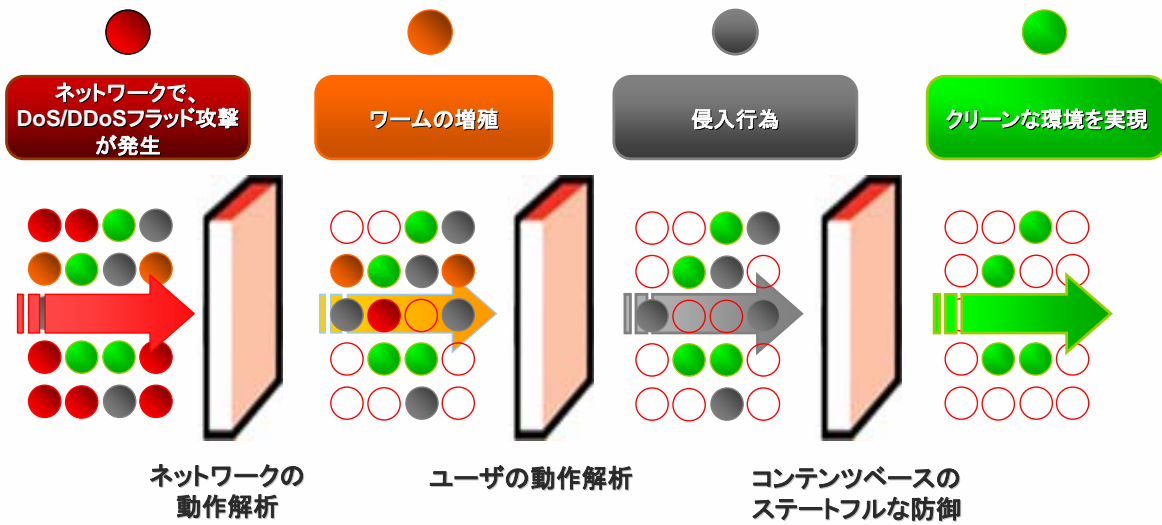


The screenshot shows the 'Connect & Protect Table' interface. The table lists two policies: 'DMZ' and 'GW'. The 'DMZ' policy is active and applies to 'VLAN_1' with an 'External' source. The 'GW' policy is also active and applies to 'ports' with an 'any' source. An 'Add Network Source' dialog box is open, showing a table of network sources: 'any' (Mask: 0.0.0.0, 255.255.255.255), 'External' (Mask: 212.0.0.0, 255.0.0.0), and 'internal' (Mask: 10.232.0.0, 255.255.254.0). The dialog has 'Add', 'Remove', 'Edit', 'OK', and 'Cancel' buttons.

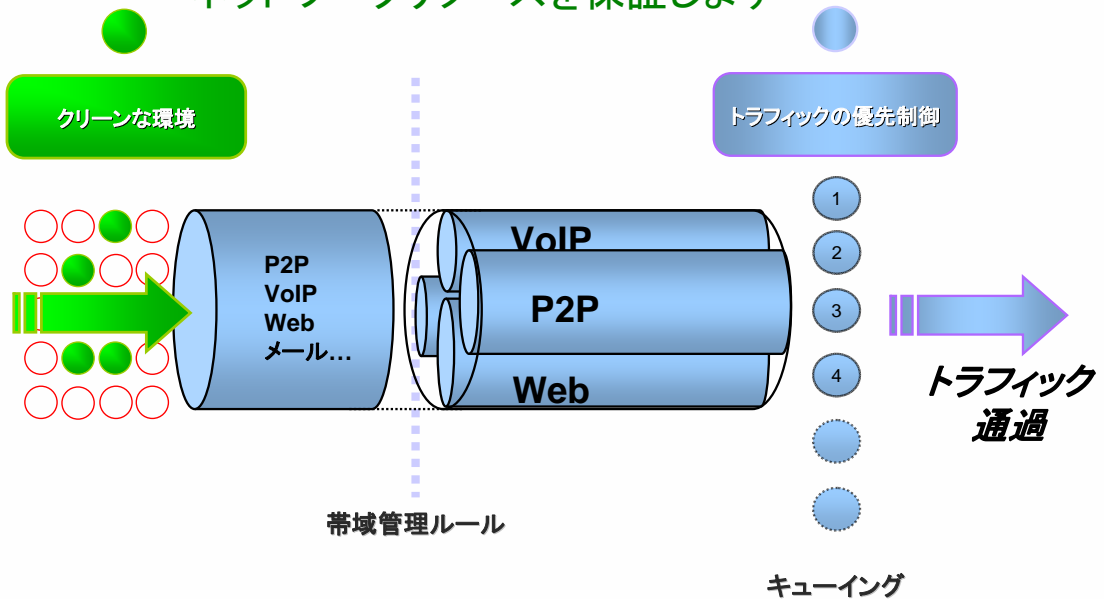
Active	Policy Name	Port	VLAN	Source	Destination	Intrusion Prevention	Denial Of Service	Action
<input checked="" type="checkbox"/>	DMZ		VLAN_1	External	any	Branch HTTP_State Anti_Scan	Full_BDoS IMAP_Syn FTP	Block and Report
<input checked="" type="checkbox"/>	GW	ports		any	internal	Corp-DMZ-Mail Statful No_Scan	TCP_Bdos IMAP_Syn TCP_Con_Lim	Block and Report

DefenseProは積極的なセキュリティアーキテクチャを採用しています





帯域管理ルールの採用により、ネットワークリソースを保証します



キューイングアルゴリズム (CBQ, WFQ, wRED) や階層的な帯域管理、その他の機能により、100以上のアプリケーションに対応します。

- ネットワーク動作に基づき、ゼロデイ型のDoS攻撃を防御
- ユーザ、ホストの動作に基づき、ゼロデイ型のワームやボットを防御
- 双方向スキャンによる、ステートフルなコンテンツベースの侵入防御

新機能

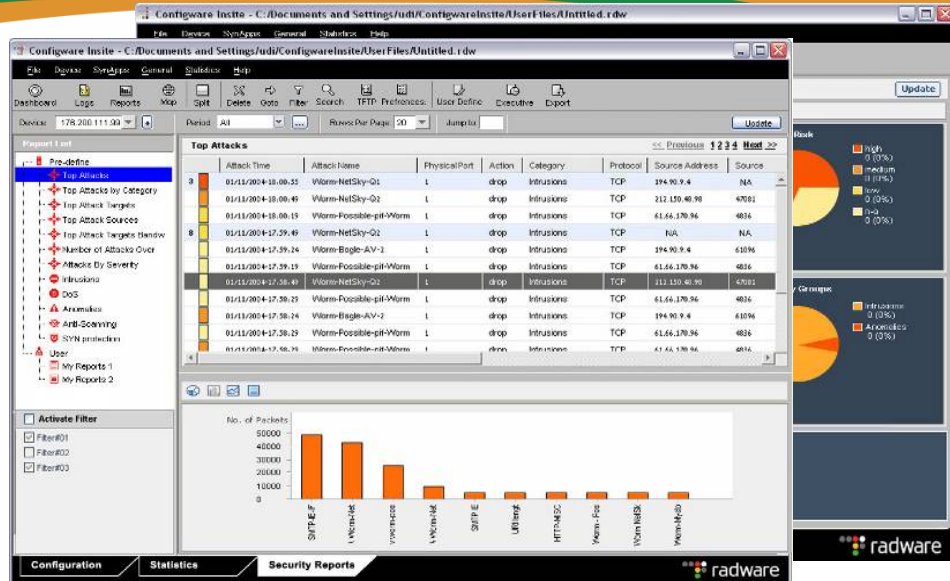
- サーバへの侵入
 - Webの脆弱性
 - メールサーバへの侵入
 - FTPサーバへの侵入
 - SQLサーバへの侵入
 - DNSサーバへの侵入
- ワーム、ウイルス
- トロイの木馬、バックドア
- 水平、垂直スキャン

- クライアント側の脆弱性
- SIP **新機能**
- IRCボット **新機能**
- スパイウェア
- プロトコル異常
- IP/TCP層での回避攻撃
- IPv6でのトラフィックスキャン **新機能**
- SSLベースの攻撃 (*)

* AppXcel が別途必要です

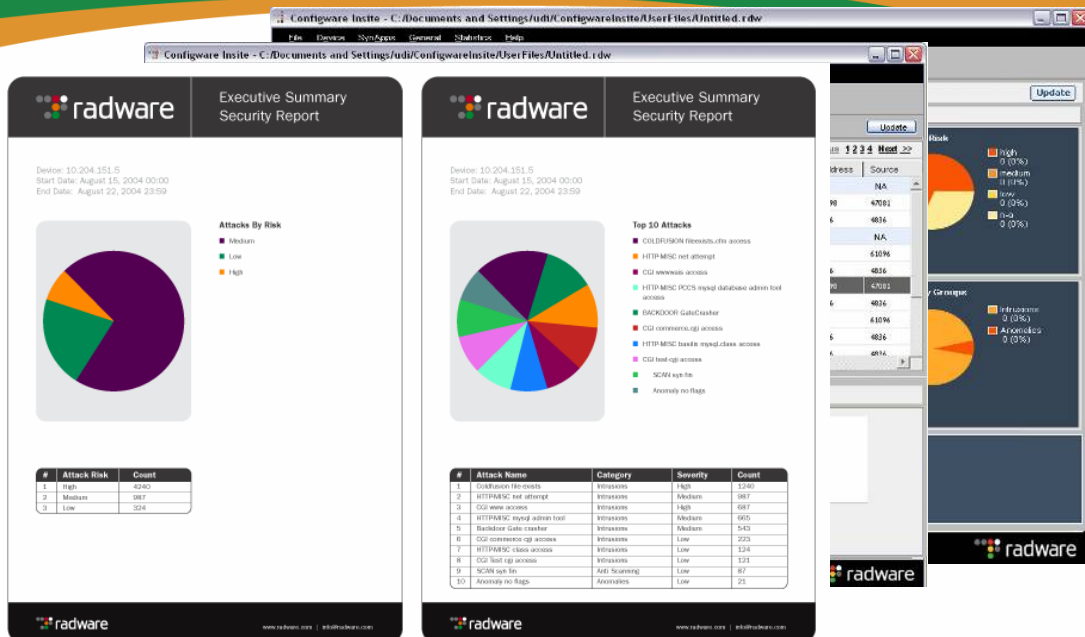


監視: ネットワーク全体で、すべての悪意ある行為をリアルタイムに監視



監視: ネットワーク全体で、すべての悪意ある行為をリアルタイムに監視

カスタマイズレポート: 管理者向けにビット単位での解析報告、フォレンジックにも対応



監視: ネットワーク全体で、すべての悪意ある行為をリアルタイムに監視

カスタマイズレポート: 管理者向けにビット単位での解析報告、フォレンジックにも対応

エクゼクティブレポート: ネットワークセキュリティ全般をサマライズ

DefensePro 6000

- 大企業や大規模な通信事業者におけるゼロデイ型のDoS攻撃やワームを防御
- 最大6Gbpsのスループット
- 10のGEポートを含む9つのセグメントに対応



DefensePro x20 シリーズ

- 本社部門、データセンタでの防御に最適
- 9つのセグメントを保護
- ソフトウェアによるスケーラブルなパフォーマンスのアップグレード
600 → 1000 → 3000 Mbps

機能拡張



DefensePro x02 シリーズ

- 企業のゲートウェイ、支店、遠隔地のオフィスに最適
- 1つのセグメントを保護
- ソフトウェアによるスケーラブルなパフォーマンスのアップグレード
100 → 200 → 500 Mbps

新製品



- 適応型のDoS攻撃防御
- 適応型のワーム防御
- VoIP (SIP)セキュリティの確保
- IRCボットからの保護
- スパムボットからの保護
- IPv6への対応

最適な機能を
ハイブリッド

動作とシグネチャ
ベースの意思決定

➢ 新製品ラインアップ (DefensePro x02、x20)

- 100Mbps~500 Mbps - ライセンスのアップグレードのみで対応
- 600 Mbps~3 Gbps - ライセンスのアップグレードのみで対応

- **ハイブリッドテクノロジー** – 適応型の動作解析、プロトコル異常、シグネチャベースの技術と、帯域制御機能のバランスが「スマート」に取れたテクノロジー
- 業界トップクラスの**ゼロデイ**攻撃防御機能:
 - 内部および外部からの**ネットワークワームの増殖**を積極的に防御
 - ゼロデイ型の**DoS/DDoSフラッド攻撃**を18秒以内に防御
 - **ネットワークスキャン**と、ネットワーク層、アプリケーション層における攻撃前の偵察行為を積極的に防御
- **ポート密度**とIPSポリシーの仮想化
 - Virtual IPSを以下の識別子により設定可能
 - vLAN、MPLS、IPv6、L2TPなど

- **ビジネスの成長に応じた対応** – スループットに応じてライセンスをアップグレードできる、スケーラブルなプラットフォームを品揃え – 最大のROI(投資収益率)と投資保護を実現
- マルチレイヤでの**VoIP (SIP)**保護機能
- IPv6の保護 – **シグネチャと動作**ベースの保護機能(ゼロデイ型)
- 携帯・固定電話事業者における防御の最前線として、**トンネリングプロトコル**に対応
- 帯域管理により、**エンドツーエンドのトラフィックシェーピング**を実現

➤ **低い総所有コスト(TCO)**

- “ハンズオフ”なセキュリティ機能: 適応型の侵入防御機能により、「ハンズオフ」でセキュリティを実現します(最低限の設定、メンテナンス作業でOKです)
- シームレスな統合: ネットワーク環境にシームレスに統合できるため、ネットワーク設定の変更が不要です(透過的なデバイスです)
- スケーラブルなプラットフォーム: ソフトウェアライセンスのアップグレードだけで、プラットフォームの拡張が可能です

➤ **容量** – 既存のインフラとサーバの有効容量が飛躍的に拡大します

➤ **社内のセキュリティ専門家** – マルチレイヤのVoIP保護、IPv6、IRCボット、動作ベースの検出手段などを提供します

➤ **SLAレポート** – 貴社の顧客に対し、価値を証明できます

